



### 市長、副市長、教育長は 高額な退職金を自ら減額せよ

無所属 折口 隆二郎

#### 一 市民の省エネ対策について

問 現在、国をあげて太陽光発電を推進しているが、もっと身近な太陽熱温水器のPRと普及に取り組みべきと思うがどうか。

答 給湯などに利用することはできるが、利用の幅は太陽光発電と比べて狭く、本市の特性である水と緑を生かした自然エネルギーの活用を推進していきたい。

### 教育環境の整備で より良い教育活動を目指せ



民政会 諸星 光

#### 一 市民後見人制度について

問 本市におけるこれまでの後見人制度の状況はどのようなか。

答 これまで、市長申し立てが19件あり、本市においても後見人制度は普及していると考えられる。

#### 二 学校教育活動を支援するための教育環境の整備について

問 暴力行為などの問題行動や不登校への対応として、教育指導助手を派遣しているが、対応と効果

### 成長著しい生徒に食育の柱として 中学校完全給食の実施を



緑水クラブ 木村 眞澄

#### 一 中学校における食育と学校給食について

問 国の第2次食育推進計画が策定されたが、中学校の食育について生涯食育・学校教育の視点から、現在と今後の取り組みはどうか。

答 食育担当者会議を開催し、栄養教諭を中心に各小・中学校食育担当者など38人で情報提供や実践紹介などを行い食育に取り組んでいる。今後も生徒が生涯にわたる心身の健康を保持・増進し、食事を通して自らの健康管理ができるよう、食育の推進に努めたい。

め、経費削減につながるよう研究を進めていきたい。

#### 三 市長、副市長および教育長の退職金の減額について

問 消費税の増税が決まり、市民の負担が増える中、現在の市民サービスの内容や質を落とさずに健全財政を保つためには、高額な退職金を受け取る市長、副市長および教育長は、自ら少しでも減額し、身を切る覚悟で市政運営に取り組みしてほしいと思うがどうか。

答 トップマネジメントをつかさどる労務に対する対価であり、どのような社会情勢でも現時点では退職手当を減額する考えはない。

#### 教育推進検討委員会を設置し、各方面から意見を聞き、事業に反映させるとともに、一貫教育連絡会を定期的に開催し、情報交換による共通認識の下に取り組んでいる。地域との協働の取り組みは、南が丘小学校に「地域と学校との連携のあり方モデル研究」を委託した。

三 国の動向に伴う本市財政への影響について

問 特例公債法案成立の遅れに伴う影響は、どのようか。

答 大きな影響はなかったが、今後も国の動向を注視したい。



中学校にも完全給食を

のゴルフ場での農薬使用について、地下水汚染防止と安全性確保のため、平成4年に環境保全協定を締結し、河川および地下水の水質保全を図っているが、現在、ネオニコチノイド系農薬は、調査対象になっていないため、平成25年度から調査項目に入れてほしい。



### 楽しい家庭・職場・地域で 元気な生活を

緑水クラブ 高橋 文雄

#### 一 うつ病対策について

問 国がうつ病を5大疾病の一つとするほど患者が急激に増えているが、本市のうつ病の状況と対策はどのようか。

答 本市ではうつ病に限定した調査はしていないが、精神障害者保健福祉手帳所有者は平成23年に650人で、前年の7%増であり、自殺防止を中心に対策を進めている。

#### 要望 自殺防止だけでなく、一般疾病と同様、うつ病にならない環境づくり、身体づくりに積極的に取り組んでほしい。

二 「男女共同参画づくり」について

問 平成11年に男女共同参画社会基本法が施行され、本市では13年

#### 一 地域経済活性化等について

問 住宅リフォーム助成制度の創設は、市民の住環境の向上のみならず、地域経済活性化や雇用安定にも貢献すると思われるがどうか。

答 厳しい経営状況が続いている市内中小建設・資材業者の活性化につながる認識している。本市独自の支援制度に向け、具体的に検討し、早期創設に努めていく。

#### 二 防災、減災対策等について

問 本県の土砂災害発生件数は、全国で2番目であるが、法に基づき県が行ってきた本市の基礎調査の結果および対策はどのようか。

答 過去の調査に比べ、今回の調査では危険箇所数が大幅に増加している。今後、平成25年度にハザードマップを作成し、住民への注意喚起に取り組んでいく。



### 生活習慣病を改善し 健康寿命を延ばす取り組みを

公明党 横山 むらさき

#### 一 健康で暮らせる環境づくりの推進について

問 特定健康診査の本市の受診率は30%を切っており、生活習慣病の一つである糖尿病の医療費が全医療費に占める割合は、県内ワースト5に入っている。生活習慣病は、自覚がないうちに重症化するため、健診の受診が重要だが、どのように取り組んでいくのか。

答 東京都町田市などで行っている「健寿の駅」を設置してはどうか。

#### 要望 健康意識の向上と健診のPRを重点的に行い、広く周知していきたい。また、水無川ハイキングコースなどを活用したスマイルウォークを実施するなど、ウォークを楽しく取り組みをしてほしい。

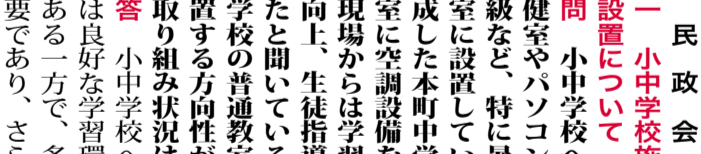
二 核家族化などにより、健康の不安を身近に相談できる人が少なくなっているため、深夜でも気軽に

#### 一 小中学校施設への空調設備の設置について

問 小中学校への空調設備は、保健室やパソコン教室、特別支援学級など、特に暑さ対策が必要な教室に設置している。平成23年に完成した本町中学校新校舎の普通教室に空調設備を設置したが、学校現場からは学習意欲や学習態度の向上、生徒指導面でも効果があったと聞いている。すでに他の小中学校の普通教室への空調設備を設置する方向性が示されているが、取り組み状況はどのようか。

答 小中学校への空調設備の設置は良好な学習環境づくりに効果がある一方で、多額な財政負担が必要であり、さらに設置後のランニ

ングコストも増加することから、負担を軽減した効率的・効果的な整備が必要である。このため、整備手法や節電対策などの専門的な調査を行った上で、整備計画を策定し、一定期間の中で設置に取り組みでいきたいと考えている。



平成25年1月末に本格稼働予定のはだのクリーンセンター

### クリーンセンター周辺住民の 災害時ダイオキシン対策をせよ

日本共産党 露木 順三

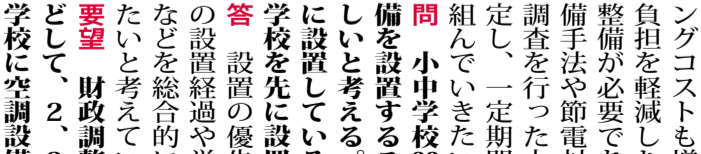
#### 一 地域経済活性化等について

問 住宅リフォーム助成制度の創設は、市民の住環境の向上のみならず、地域経済活性化や雇用安定にも貢献すると思われるがどうか。

答 厳しい経営状況が続いている市内中小建設・資材業者の活性化につながる認識している。本市独自の支援制度に向け、具体的に検討し、早期創設に努めていく。

#### 二 防災、減災対策等について

問 本県の土砂災害発生件数は、全国で2番目であるが、法に基づき県が行ってきた本市の基礎調査の結果および対策はどのようか。



生活習慣病予防の取り組みを

### 学習環境向上のため 小中学校に空調設備の設置を

民政会 和田 厚行

#### 一 小中学校施設への空調設備の設置について

問 小中学校への空調設備は、保健室やパソコン教室、特別支援学級など、特に暑さ対策が必要な教室に設置している。平成23年に完成した本町中学校新校舎の普通教室に空調設備を設置したが、学校現場からは学習意欲や学習態度の向上、生徒指導面でも効果があったと聞いている。すでに他の小中学校の普通教室への空調設備を設置する方向性が示されているが、取り組み状況はどのようか。

答 小中学校への空調設備の設置は良好な学習環境づくりに効果がある一方で、多額な財政負担が必要であり、さらに設置後のランニ

ングコストも増加することから、負担を軽減した効率的・効果的な整備が必要である。このため、整備手法や節電対策などの専門的な調査を行った上で、整備計画を策定し、一定期間の中で設置に取り組みでいきたいと考えている。